

4 受験票の交付

受験票は、令和4年6月10日(金)頃に発送する。

6月17日(金)を過ぎても受験票が届かない場合は、岡山県教育庁教職員課まで連絡すること。

5 返信用封筒の作成 (P.15参照) (受験する第1次試験の初日に持参)

長形3号(120mm×235mm)のワンタッチシール封筒1枚

郵便番号、送付先住所、宛名(最後に必ず「様」を付ける。)を明記し、「簡易書留」と朱書き、404円分切手を貼ること。

送付先住所は、8月5日(金)以降に、第1次試験の結果通知を受け取ることが可能な住所とすること。

第1次試験免除の者は、出願時に郵送または持参により提出すること。

7 選考試験の日程・会場・内容及び携行品等

選考試験は、第1次試験及び第2次試験を行う。

受験者が日時の希望や変更をすることはできない。また、第1次試験、第2次試験ともに、受験すべき試験等を一つでも受験しなかった場合は、その後に実施される試験等を受験することはできない。

試験会場及び会場周辺への自家用車の乗り入れ、無断駐車、送迎は固く禁止する。

1 第1次試験

(1) 受験者： 出願者全員(特別選考C①又は特別選考Gの出願者として受け付けた者を除く。)が受験する。身体に障害のある者を対象とした選考においては、障害の種類・程度に応じた受験上の配慮を行う。

(2) 実施日： 令和4年7月2日(土)・3日(日)・9日(土)・10日(日)

(3) 会場： 指定した会場で受験する。

出願方法	対象者	受験会場の指定方法
「5 出願手続 <電子申請(インターネット)による方法>」	8 特別選考試験で受験しない者及び 8 特別選考試験 [C②]、[F]で受験する者	第1次試験の筆記試験会場を令和4年6月10日(金)頃に岡山県教育庁教職員課のホームページに示す。(注1) (受験票の※印の欄に各自で記入すること。)
	8 特別選考試験で受験する者(C①・C②・F及びGを除く)	第1次試験の特別面接試験会場を令和4年6月10日(金)頃に岡山県教育庁教職員課のホームページに示す。 (受験票の※印の欄に各自で記入すること。)
「6 出願手続 <郵送または持参による方法>」	8 特別選考試験で受験しない者及び 8 特別選考試験 [C②]、[F]で受験する者	第1次試験の筆記試験会場を受験票交付の際に指定する。(注1)
	8 特別選考試験で受験する者(C①・C②・F及びGを除く)	第1次試験の特別面接会場を受験票交付の際に指定する。

(注1) 第1次試験における個人面接の日時は、第1次試験の筆記試験会場です。

(4) 試験内容等一覧

校種・職種	日時	7月2日(土)	7月3日(日)	7月9日(土)	7月10日(日)
		9:40~12:30 又は 14:20~16:40	岡山朝日高校 東岡山工業高校、岡山大安寺中等教育学校	岡山朝日高校 東岡山工業高校 岡山大安寺中等教育学校	水島工業高校
小学校教諭等 小学校教諭等(理数枠) 小学校教諭等(英語枠) 小学校教諭等(地域枠) 小学校教諭等(社会人枠)	教科専門試験 (100点・60分) ※記述式 (注2)	教職教養試験 (60点・30分) ※マークシート式	面接 (個人面接・特別面接) (注3) (注4) (注5)		
中学校教諭等 中学校教諭等(地域枠) 中学校教諭等(社会人枠)					
高等学校教諭等					
特別支援学校教諭等 特別支援学校教諭等(社会人枠)	特別支援教育に関する専門試験 (100点・60分) ※記述式				
養護教諭 養護教諭(地域枠)	養護に関する専門試験 (100点・60分) ※記述式				

(注2) 小学校教諭等(理数枠)の教科専門試験の総問題数は、小学校教諭等と同程度であるが、理科又は数学(出願時にいずれかを選択)から出題する割合が高い。なお、選択する教科は、当該免許状を所有(令和5年3月31日までに取得見込みを含む。)している教科に限る。

小学校教諭等(英語枠)の教科専門試験の総問題数は、小学校教諭等と同程度であるが、英語から出題する割合が高い。

(注3) 小学校教諭等(全ての枠を含む)、中学校教諭等(全ての枠を含む)、特別支援学校教諭等(社会人枠を含む)、養護教諭(地域枠を含む)の個人面接は7月3日(日)、高等学校教諭等の個人面接は7月9日(土)に実施する。

(注4) 特別選考A、B、D、Eの受験者は、個人面接に代わり、特別面接を行う。また、特別選考Fの受験者は、個人面接を免除する。**なお、全校種・職種における特別面接は、3日、9日、10日のいずれか指定する日で行う。**

(注5) 小学校教諭等(地域枠)、小学校教諭等(社会人枠)、中学校教諭等(地域枠)、中学校教諭等(社会人枠)、特別支援学校教諭等(社会人枠)、養護教諭(地域枠)の出願者に対しては、個人面接又は特別面接の中で志願する枠に関するプレゼンテーションを実施する。ただし、特別選考C①、F、Gの受験者は除く。

(5) 試験当日の携行品 (※ 下記以外の物は試験で使用することはできない。)

対象者	携行品
全員	受験票、筆記用具(マークシート用にHBの鉛筆を含む。)、定規、消しゴム、上履き、下履きを入れる袋(注6)、返信用封筒(53(3)②及び65を参照。)(注7)
小学校(地域枠)、小学校(社会人枠) 中学校(地域枠)、中学校(社会人枠) 特別支援学校(社会人枠) 養護教諭(地域枠)	面接試験で実施するプレゼンテーションに必要な準備物(71(6)を参照)
小学校(英語枠)	(該当者のみ)証明書等の原本等(54又は61を参照。)
小学校(理数枠)「数学」	コンパス
中学校・高等学校「数学」	コンパス
中学校「技術」	三角定規(目盛りの付いたもの一組)、コンパス、分度器
英語の資格による加点申請者	証明書等の原本等(54又は61を参照。)
高等学校「工業[機械、電気、化学]」	電卓(関数機能の付いたもの)※ポケットコンピュータ不可
高等学校「商業」	そろばん又は電卓(計算機能のみのもの)
身体に障害のある者を対象とした選考	身体障害者手帳
特別選考	証明書等の原本等(34を参照。)

(注6) 県生涯学習センターが試験会場となった場合、上履き、下履きを入れる袋は不要

(注7) 特別面接を受験する者は、面接の際に提出すること。

(6) 第1次試験の面接試験(個人面接・特別面接)で実施するプレゼンテーション

<p>1 目的 地域枠・社会人枠の出願者に、志願する枠への志望動機やこれまでの活動実績、将来取り組みたいことについて、出願者によるプレゼンテーションを含めた面接試験を実施することにより、志願する枠に対する「使命感・意欲的態度」等の評価に資する。</p> <p>2 対象者 小学校教諭等(地域枠)、小学校教諭等(社会人枠)、中学校教諭等(地域枠)、中学校教諭等(社会人枠)、特別支援学校教諭等(社会人枠)、養護教諭(地域枠)に出願する者 ※特別選考C①、F、Gに出願する者は除く</p> <p>3 志願者の準備物(面接試験当日に持参する) ① プレゼンテーション用資料<掲示用> A1サイズ(594mm×841mm)1枚 (A3サイズ(297mm×420mm)の用紙を4枚張り合わせる形式も可) ② ①の資料をA4サイズ(210mm×297mm)に縮小した資料 3枚 ※資料の体裁・項目は任意とするが、「枠に関するこれまでの活動実績」は必ず記載し、プレゼンテーションの内容に入れること。なお、個人情報の扱いについて十分に配慮すること。</p> <p>4 実施方法 ・個人面接又は特別面接の冒頭3分以内で実施する。 ・志願者は所定の掲示場所に3①を掲示し、立ってプレゼンテーションを実施する。 (プレゼンテーションを実施する場所から、試験官までは概ね3メートル程度) ・プレゼンテーション終了後着席し、プレゼンテーションの内容や出願資料を踏まえた個人面接又は特別面接を実施する。</p> <p>5 その他 ・3に示す準備物以外(ポインター、指示棒、筆記用具など)を使用することはできないが、説明用のメモは使用できることとする。</p>
--

2 第2次試験

- (1) **受験者**： 第2次試験の受験資格を得た者が受験する。
 身体に障害のある者を対象とした選考においては、障害の種類・程度に応じた受験上の配慮を行う。
- (2) **実施日**： **令和4年8月20日（土）～24日（水）、予備日27日（土） ※左記期間中、2～3日を指定する。**
- (3) **会場**： 指定した会場で受験する。
 第2次試験の試験会場は、第2次試験の受験資格を得た者に対し、第1次試験の結果通知の際に指定する。

(4) **試験内容等一覧**

校種・職種	月日	令和4年8月20日（土）～24日（水） 予備日27日（土）
	会場	岡山東商業高校、岡山南高校、岡山工業高校 鳥城高校、岡山県生涯学習センター
小学校教諭等 小学校教諭等(理数枠) 小学校教諭等(英語枠) 小学校教諭等(地域枠) 小学校教諭等(社会人枠)	グループワーク 個人面接 実技（該当者のみ） 模擬授業・口頭試問 （養護教諭の区分の受験者には、模擬場面指導・口頭試問を実施する）	
中学校教諭等 中学校教諭等(地域枠) 中学校教諭等(社会人枠)		
高等学校教諭等		
特別支援学校教諭等 特別支援学校教諭等(社会人枠)		
養護教諭 養護教諭(地域枠)		

(5) **実技の対象者・内容**

区分	対象者	内容
体育	小学校	器械運動（マット運動） [開脚前転 → 前転 → 後転 → 側方倒立回転] ボール運動（バスケットボール） [ボールをボードに当てジャンプしてキャッチ → ドリブル → レイアップシュート]
	中学校「保健体育」	陸上競技、器械運動、球技、武道(柔道又は剣道)、ダンス
	高等学校「保健体育」	陸上競技、器械運動、球技、武道(柔道又は剣道)又はダンス
音楽	中学校・高等学校「音楽」	①全訳コールユーブンゲン(第1巻)No.18～No.35(原書番号)のうちから1曲、No.48～No.59(原書番号)のうちから1曲を当日指定する。 ②「赤とんぼ」、「早春賦」、「夏の思い出」、「花」、「浜辺の歌」のうち、当日指定する歌唱教材をピアノで弾き歌いする。 (各自で楽譜を持参してよい。移調も可。) ③アルト・リコーダーによる新曲視奏
美術	中学校・高等学校「美術」	平面構成
家庭	中学校・高等学校「家庭」	被服、食物

(6) **試験当日の携行品**（※ 下記以外の物は試験で使用することはできない。）

対象者	携行品
全員	受験票、筆記用具、定規、消しゴム、上履き、下履きを入れる袋(注8)
小学校	体育実技のできる服装、体育館用シューズ(上履きとは別のもの)
中学校・高等学校「保健体育」	体育実技のできる服装、体育館用シューズ(上履きとは別のもの)、屋外シューズ、柔道着(武道で柔道を選択する者)
中学校・高等学校「音楽」	アルト・リコーダー
中学校・高等学校「美術」	水彩絵の具、ポスターカラー、パレット、筆、筆洗、コンパス、はさみ、デッサン用鉛筆、練りゴム又は消しゴム、計り棒(必要とする者のみ)、作業着(必要とする者のみ)、筆ふき用の布
中学校・高等学校「家庭」	裁縫用具、調理のできる服装

(注8)岡山工業高校、鳥城高校又は県生涯学習センターが試験会場となった場合、上履き、下履きを入れる袋は不要